

球磨工業高校 教務だより 7月号



好自剛
学主健
教自誠
愛律実

「令和2年7月豪雨災害」

令和2年(2020年)7月31日発行

このたびの豪雨災害におきまして被害に遭われた御家庭の皆様には、御見舞申し上げますとともに、亡くなられた方の御冥福をお祈りいたします。

本校生徒は豪雨災害により、様々な困難に見舞われました。球磨川の氾濫により、家が浸水や破損の被害に遭い避難所や知人の家で暮らす生徒、くま川鉄道や国道219号線などの交通手段が奪われた生徒、勉強道具や制服が使えなくなってしまった生徒がいます。本校職員も、生徒たちと同様に被害を受け引っ越しを余儀なくされた職員もいる中で、生徒たちの状況確認と並行して、被災した生徒たちの心に寄り添うサポートを続けています。神様はどれだけの試練を球磨工業の生徒と職員に与えているのでしょうか。

普段お世話になっている地域の方々の力になりたいと、生徒や職員が連日ボランティアに向かいました。豪雨災害の翌日から、有志の生徒たちが連絡を取り合い、学校へ集まってボランティアへ向かっていく姿を見たときに頼もしさを感じました。自発的にアイデアを出し、主体的に行動できる球磨工生を誇りに思います。

学校が再開した日、やっとの思いで登校した生徒たちは、いつもの澁刺とした表情ではありませんでしたが、お互いに声を掛け合うことで、これから先の不安感や災害復旧でたまった疲労感を、少しずつ癒しているようでした。きつかった心情を吐き出せる仲間がいること、どうしようもない不安を受け止めてくれる先生がいること、お互いに支え合うことで明日も頑張れる気持ちにさせてもらえること、球磨工業高校の一員であることで、こんなに助け合えるんだと、人と人の繋がりの強さを実感しました。

まだまだ復旧には時間がかかります。私たち球磨工業高校の生徒・職員は、自分にできることは何か考えながら、つらい想いをしている仲間を支え、励まし合いながら、人吉球磨地域の復興に関わっていきたく思います。

8月の行事予定

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
27 午前中授業	28 期末考査	29 期末考査	30 期末考査	31 期末考査	1	2
情報モラル講演会						
3 月曜①②③ 特別教育(小型車両)	4 月曜④⑤⑥ 特別教育(小型車両)	5 水曜④⑤⑥	6 木曜④⑤⑥	7 終業式	8 夏休み (~23日まで)	9
10 山の日	11	12	13 学校閉庁日	14 学校閉庁日	15 学校閉庁日	16
17	18	19	20	21	22	23
24 始業式、(服)まとめテスト 専攻科授業開始	25	26	27	28	29	30
31 (検)英 専攻科前期選抜受付開始 教育実習(~9/11)	1	2	3	4	5	6





3 すべての人に健康と福祉を



SDGs No.3

「すべての人に健康と福祉を」

人吉・球磨の復興のために、何ができるのか。球磨工生・球磨工職員は、地域のために、被災した仲間のために、何ができるのか考えました。

“地域の方のために、役に立ちたい”、“つながっていることを実感してもらいたい”

“頑張っている姿を見ていただくことで、元気になってもらいたい”

人吉・球磨の方や被災した仲間の**心の支えになる**よう、メッセージバッジプロジェクトを行っています。そのうちの一部を紹介いたします。

